ごみゼロフリーマーケット

ごみを出さない、ごみの再使用を目指したフリーマーケットです。買物用のバッグや食器を持って、掘り出し物を見つけましょう。

とき 5月26日（日） 午前10時～午後2時 雨天決行
ところ 市役所北側立体駐車場
※車での来場はご遠慮ください。
内容 ▽フリーマーケット（53店）▽使用済み小型家電の回収…携帯電話、携帯音楽プレーヤー、携帯ゲーム機器、デジタルカメラほか▽生ごみから作った食物資源堆肥の無料配布、粗大ごみとして出た小物類の無料配布（抽選）▽小平産野菜の販売▽粗大ごみの家具の展示販売▽飲食コーナー▽おもちゃの病院▽廃食油、紙パックの回収▽陶磁器食器のリサイクル…茶わん、皿の回収（割れたもの可、食器以外の物やガラス製品など不可）▽雑貨交換…おもちゃ、ぬいぐるみ（30センチ以内）、育児用品とポケットティッシュや菓子との交換▽未利用食品の回収…缶詰、インスタント・レトルト食品、パスタなどの乾物、コーヒー、お茶、調味料ほか
※未開封で包装や外装が破損していないもの。賞味期限が1か月以上先のもの。生鮮・瓶詰め食品不可。いずれも家庭で不要のものに限ります。
※回収できないものはお持ち帰りください。
※回収した食品は、子どもを食堂やフードバンクで活用します。▽医薬品などの相談、血圧測定、体組成測定ほか
問合せ 資源循環課☎042（346）9535

6月は環境月間 6月2日（日）は市内一斉清掃の日

5月26日（日）から6月9日（日）までは、環境美化週間です。
6月2日を市内一斉清掃の日として、清掃活動をします。参加を希望する団体は、事前に問合せ先へ申し込んでください。参加団体には、粗品があります。
6月2日に清掃できない場合は、環境美化週間中でも可能です。
◆ごみの処分方法
一斉清掃で出たごみは、市で配布するシールを貼って出すと、無料で収集します。シールの受取方法やごみの臨時回収など、詳しくは、お問い合わせください。
◆環境ポスター金賞作品展
市内の小・中学生によるポスターコンクールの歴代金賞作品を展示します。
とき 5月27日（月）～6月7日（金）
ところ 市役所1階ロビー
問合せ 環境政策課☎042（346）9536

スズメバチアシナガバチの巣は今のうちに見つけよう

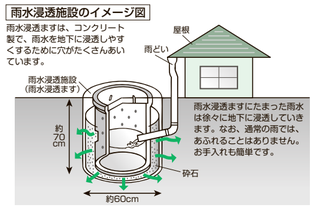
例年、5月を過ぎるとスズメバチやアシナガバチの巣は大きくなります。今のうちに庭木や建物の外壁などを点検してください。
5月下旬までは、まだ巣も小さいため家庭用のエアゾール式殺虫剤で駆除できます。駆除をする場合は、夕方以降に、厚手の長袖と手袋を着用し、巣にむけてエアゾール式殺虫剤を噴霧し、ハチが死んだのを確認してから巣を除去します。
スズメバチの巣は球状で巣穴が1つで、アシナガバチの巣は傘状で巣穴がたくさんあるのが特徴です。
問合せ 環境政策課☎042（346）9536

平成30年度道路環境調査結果

平成30年度の道路環境調査の結果がまとまりました。
二酸化窒素・浮遊粒子状物質ともすべての地点で環境基準値を下回っている。また、騒音は環境基準を上回っている地点もありますが、騒音・振動ともに全ての地点で要請限度を下回っています。
今後も大気汚染や騒音などの原因にもなる、自動車使用の抑制と環境に配慮した自動車運転方法のエコドライブにご協力をお願いします。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。
※要請限度とは、市長が自動車交通による騒音、振動の軽減措置を講じる評価基準です。
※環境基準とは、都道府県公安委員会へ要請するよう都道府県公安委員会へ要請する基準です。
問合せ 環境政策課☎042（346）9536

雨水を循環させよう 雨水浸透ます設置費用を助成

市では、屋根に降った雨水を地下へ浸透させる、雨水浸透ますの設置費用を助成しています。助成金の範囲内で、雨水浸透ます1基程度の設置が可能です。
雨水浸透ますは、雨水を地中に浸透させるため、自然を汚さず、庭の雨水処理にお困りの家にも効果的です。ぜひご利用ください。
※浸透ますを設置する前に、申請してください。
問合せ 水と緑と公園課☎042（346）9831



浸水への備えを

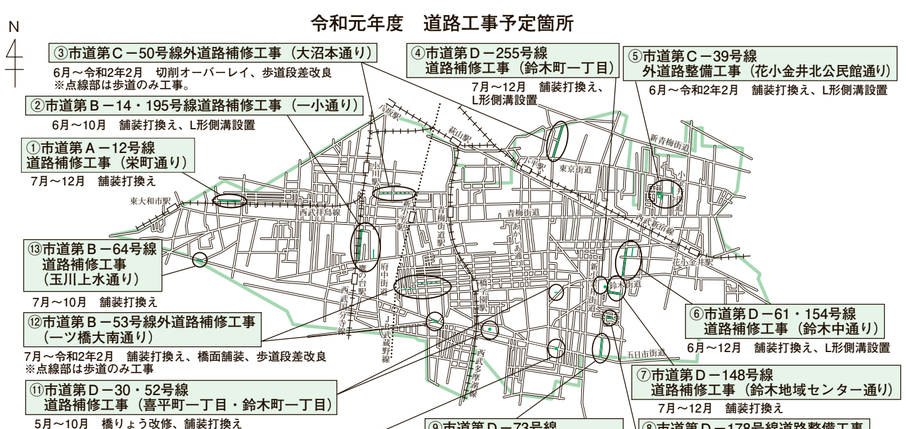
東京都下水道局では、6月を浸水対策強化月間と定めています。
道路の雨水ますや側溝がふさがると、浸水の危険が高まります。ごみを入れたり上に物を置かないようにしましょう。また、東京アメッシュでは、降雨情報を提供しています。
HP検索 東京アメッシュ
問合せ 下水道課☎042（346）9559

私道の整備費用を助成

私道は所有者の責任で維持管理しなければなりません。
市では、市民生活の基盤となる道路の安全性を維持するため、一定の条件を満たす私道の整備に補助をしています。
舗装の打ち換えや、排水設備の整備・改良などに、市が工事費の9割を負担して工事をします。
※詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 道路課☎042（346）9548

道路工事にご協力を

市では、安全で快適な道路環境を整備するため、道路工事を行います。また、一部の路線は、舗装工事に先行して水道、ガスなどの工事をします。
工事期間中は、音や振動などでご迷惑をおかけしますが、皆さんのご理解とご協力をお願いします。
問合せ 道路課☎042（346）9548



住宅相談や職人技を体験 住宅デー

◆建設ユニオン
木工教室、丸太切り、塗装、左官、タイル、板金など建築職人の技体験や、かんなを使って箸づくりができます。また、住宅相談、上棟式実演での餅まき、バンド演奏、よさこい踊り、バザーなど、さまざまな催しもあります。
とき 6月2日（日） 午前10時～午後2時
ところ 福祉会館前市民広場
申込み 当日、会場へ
問合せ 建設ユニオン多摩北支部☎042（479）2260
◆東京土建小平東村山支部
市内6会場で、包丁研ぎ、まな板削り、無料住宅相談、子ども木工教室などをします。また、65歳以上の方または障がい者の方を対象に、家具転倒防止金具の取り付けサービスをします（各会場で2件まで）。
日程 ▽6月2日（日） 天神地域センター公園、美園地域センター、中島地域センター、多摩信用金庫小平支店駐車場（小川西町4－14－16）
▽6月9日（日） 東部公園（五小正門前）、福祉会館前市民広場
※いずれも午前10時から午後3時まで。包丁研ぎ（一人2本まで）、まな板削りの受付は午後1時まで。
後援 国土交通省、東京都、小平市教育委員会、小平市社会福祉協議会、小平市ほか
問合せ 東京土建小平東村山支部☎042（342）2846

ふらっとまるしぇ 障がい者施設などの製品を販売

年に4回、市内の障がい者施設の製品を市役所内で販売しています。クッキーやパン、木のおもちゃやペン立てなど、おいしいもの、楽しいものを豊富に取りそろえています。
とき 6月3日（月）～7日（金） 午前9時30分～午後4時
ところ 市役所1階ロビー
問合せ 障がい者支援課☎042（346）9540

小平市民まつり 参加団体を募集

44回目を迎える市民まつりは、10月20日（日）を予定しています。
市民まつりは、市民の皆さんが主役で、力を合わせて一緒に作りあげるまつりです。今年は参加者として楽しんでみませんか。
募集内容 パレード、舞台演芸、奉仕活動、あかしあ公園内ちびっ子広場での催し
※市町第2公園の模擬店（販売関係）の募集は、8月下旬の予定です。あかしあ通り沿道の出展は受け付けていません。
※パレードの参加者は、パフォーマンスを披露するなど工夫をお願いします。
申込み 6月3日（月）までに、小平市民まつり実行委員会事務局（市民協働・男女参画推進課内）へ☎042（346）9532

こども110番のいえ 開設にご協力を

市と警察、青少年対策地区委員会、PTA、事業所などは協力して、こども110番のいえを開設しています。こども110番のいえは、子どもが身の危険を感じて助けを求めたときや、困りごとがあるときに保護をして、状況によって警察に通報するところです。目印に、家の外壁などに黄色いプレートを掲げています。
現在、各地区の青少年対策地区委員会やPTAなどが、こども110番のいえの開設を呼び掛けています。ご理解、ご協力をお願いします。
問合せ 地域安全課☎042（346）9614

春の地域安全運動

小平警察署では、5月29日から31日までを春の地域安全運動として、小平防犯協会と協力して市内で多発している振り込め詐欺、侵入窃盗、自転車盗などの防犯活動をします。地域から犯罪被害を発生させないよう、自治会・町会単位での自主防犯活動をお願いします。
問合せ 小平警察署警務係☎042（3430）0110、地域安全課☎042（346）9614

シルバー人材センター

◆パソコン教室
▽7月～8月の募集
コース 入門、ワード、エクセル、インターネット、自由コース
ところ 小平市シルバー人材センター
対象 中学生以上
※受講料など、詳しくは公共施設などにある募集チラシをご覧ください。
申込み 6月13日（木）までに、往復はがき、または電子メールで住所、氏名、電話番号、コース名を記入のうえ、小平市シルバー人材センターへ（〒187－0031 小川東町四丁目2番1号）☎042（344）2120、✉kscl8@opal.ocn.ne.jp

都民住宅入居者を募集

東京都全域の都民住宅（東京都施行型の空き家入居者を募集します。都民住宅は、中堅所得者向けの賃貸住宅です。所得基準が都営住宅と異なります。
※空き家が発生しだい、随時先着順で受付できる住宅もあります。
申込書（募集パンフレット）の配布
6月3日（月）～11日（火） 午前8時30分～午後5時
▽市民課（市役所1階）、東部・西部出張所、動く市役所、大沼・鈴木・中島地域センター、小川・上水南公民館
※6月8日（土）は、午前8時30分から午後0時15分まで市民課で配布します。
▽都庁案内所、東京都住宅供給公社（都営住宅募集センター・各窓口センター）
申込み 6月14日（金）まで（必着）に、申込書を問合せ先へ送付
HP検索 JKK
※配布期間中、申込書をダウンロードできます。
問合せ 東京都住宅供給公社都営住宅募集センター☎03（3498）8894（土曜・日曜日を除く）

プレミアム付き商品券利用できるお店を募集

10月からの消費税増税に合わせて発行するプレミアム付き商品券を利用できる市内の店舗を募集します。詳しくは、お問い合わせください。
対象 市内で営業している小売店や飲食店、サービス業ほか
申込み 7月19日（金）までに、申込書に必要事項を記入のうえ、問合せ先へ（ファクシミリ・電子メール可、電話不可）
※申込書は、問合せ先にあるほか、小平市ホームページからダウンロードもできます。
問合せ 産業振興課☎042（346）9534、FAX042（346）9575、✉sangyoshinko@city.kodaira.lg.jp

令和2年度就学 特別支援学級・学校など就学説明会と就学相談

◆就学説明会
お子さんの就学先に特別支援学級や特別支援教室の入室などを考えている保護者を対象に、就学相談の進め方や学校の紹介などの説明会をします。
とき 6月14日（金） 午前10時～正午
ところ 市役所6階大会議室
※会場で、就学相談の申込みを受け付けます。
◆就学相談
令和2年4月から小学校、中学校へ就学するにあたり、心身に障がいがあり、特別な支援を必要とするお子さんの就学先について相談を受け、適切な就学を支援します。
対象 ▽市立特別支援学級または都立特別支援学校への就学、特別支援教室への入室などを考えている保護者
▽現在、お子さんが身体的理由で就学猶予または免除を受けていて、令和2年4月からの就学を考えている保護者
申込み 7月19日（金）までに、学務課へ☎042（346）9593
問合せ 子育て支援課☎042（346）9544

家族でご参加ください ホッとHOTこだいら ファミリーデイ参加事業

◆土曜サービスデイの参加店舗をご利用ください
市内8店舗（左表）では、小・中学生のお子さんと一緒に来店した家族に割引などのサービスを提供しています。店頭の黄色いのぼり旗が目印です。「家族で来店した」と店の人に伝えてください。
▽参加店を募集
土曜サービスデイ参加店として、小・中学生のお子さん連れの家族にサービスを提供できるお店を募集しています。参加店は、小平市ホームページなどでお知らせします。詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 地域学習支援課☎042（346）9574
◆一小クリーン作戦（一小地区青少対）
とき 6月1日（土） 午前9時～10時（小雨決行）
ところ 小平第一小学校
内容 通学路のごみを拾って一小へ持ち寄る
問合せ 小野☎042（341）9579
◆八小クリーン作戦（八小地区青少対）
とき 6月1日（土） 午前9時から（小雨決行）
ところ 小平第八小学校
八小周辺の清掃
内容 軍手、ごみ袋
持ち物
問合せ 眞部☎042（462）5363

土曜サービスデイ参加店

参加店名 所在地	サービス内容	サービスデイ
カフェハーティー・ハーティー（喫茶・食事）津田町1－18－27	セットメニューのみ100円引き	土曜日
清水理容室（理容店）美園町1－27－14	10%割引	営業日
昭栄製綿工場（寝具）上水南町2－15－13	特別値引（割引率は商品による）	第2土曜日
鈴木園（日本茶・コダイラブランド和洋菓子）仲町522	鈴木園ポイント2倍	土曜日
野村屋（米穀・雑穀）上水南町2－23－17	一部銘柄（5kg）持ち帰りの場合は200円引き	土曜日
福龍（ラーメン店）学園東町1－6－16	全品50円引き	土曜日
カフェ アネモネ（喫茶・食事）小川町1－741－15	セットドリンク無料	第2・第4土曜日
豊栄園（盆栽）上水南町2－15－40	粗品進呈	第2土曜日

就学相談の進め方とスケジュール

電話申込み 7月19日（金）まで

電話申込み
就学相談員との面談の日程を決めます

就学相談員との面談
お子さんと一緒に就学相談室（市役所6階）へお越しください
※母子健康手帳のほか下記①・②があれば持参してください。

① **発達検査の実施**
1～2年以内に受けている場合は、検査結果の提出で代えられます

② **専門医の診断**
かかりつけ医がある場合は診断書などの提出で代えられます
※指定の様式があります。

③ **園への訪問**
就学相談員が園を訪問して、ふだんのお子さんの様子を見させていただきます

就学支援委員会の開催
お子さんと一緒に指定の会場へお越しください
就学支援委員会の委員が、集団内や個別でのお子さんの様子を見させていただきますこの様子や①～③を参考に、幅広い視点からお子さんにふさわしい就学先を検討します
※就学支援委員会の委員…専門医、学識経験者（特別支援教育、児童心理）、臨床心理士、市立小・中学校長、通常の学級・特別支援学級担任、福祉関係職員、就学相談員ほか。

就学相談員によるお知らせ・ご説明
就学支援委員会での検討結果をお知らせします
必要に応じて面談のうえ、ご説明します

就学先の決定
お子さんの障がいや発達の状況について理解を深め、保護者の意向を尊重しながら、決定します

1月上旬

子育てをしている方 手当を支給 医療費を助成

児童を養育している方に、手当の支給や医療費を助成（表1）しています。
受給するには申請が必要です。過去に申請して受けられなかった方でも、受けられる場合があります。手続き方法など、詳しくはお問い合わせください。
※乳幼児医療費助成（乳）以外は、所得制限があります。
◆児童育成手当の申請はお早めに
児童育成手当（育成手当、障害手当）に該当する方で、申請をしていない方は早めに申請をしてください。手当は、申請した月の翌月分から支給します。
児童育成手当には所得制限があります。5月申請分から平成30年分の所得で判定します（表2）。新たに該当すると思われる方は、早めに申請してください。
※平成30年分合計所得金額（収入が給与収入のみの場合は、源泉徴収票の給与所得控除後の金額）から社会保険料控除相当額（一律8万円）および医療費控除などの各種控除額を差し引いた額が、所得限度額未満の場合に受けられます。
※状況によって必要書類が異なります。詳しくは、お問い合わせください。
問合せ 子育て支援課☎042（346）9544

表1 子どもの手当・医療費助成

	対象	手当（月額）・助成額
児童手当	15歳到達後最初の3月31日までの児童（中学校を卒業するまでの児童）を養育している方 ※公務員の方は勤務先へお問い合わせください。	1人につき 3歳未満 15,000円 3歳～小学生 （第1子・第2子） 10,000円 （第3子以降） 15,000円 中学生 10,000円 ※児童を養育している人の所得が制限額を超えている場合は、1人につき月額5,000円。
乳幼児医療費助成（乳）	市内在住の乳幼児（0歳～小学校入学前）を養育している方	健康保険による自己負担額
義務教育就学児医療費助成（子）	市内在住の小・中学生を養育している方	健康保険による自己負担額 ※通院は1回につき上限200円の自己負担あり。 ※入院・調剤などは自己負担なし。
児童扶養手当	次のいずれかに該当する18歳到達後最初の3月31日までの児童を養育している方 ・父母が離婚（事実婚の解消を含む） ・父または母が死亡または生死不明 ・父または母に1年以上遺棄されている ・父または母が1年以上拘禁されている ・父または母がDVによる保護命令を受けている ・父または母に重度の障がいがある ・婚姻によらないで生まれ、父または母に養育されていない ※児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成は、児童に一定の障がいがある場合は20歳未満まで。	1人目…42,910円～10,120円 2人目…10,140円～5,070円 3人目以降…6,080円～3,040円 （所得に応じて異なる）
児童育成手当（育成手当）		1人につき13,500円
ひとり親家庭医療費助成（親）		健康保険による自己負担額の全部または一部
特別児童扶養手当	次のいずれかに該当する20歳未満の児童を養育している方 ・身体障害者手帳おおむね1～3級 ・愛の手帳おおむね1～3度 ・上記と同程度の疾病もしくは身体または精神の障がいがある ※診断書判定により対象外となる場合もあります。	1人につき52,200円 または34,770円 ※月額は障害の状況により決まります。
児童育成手当（障害手当）	・身体障害者手帳1～2級 ・愛の手帳1～3度 ・脳性まひ ・進行性筋萎縮症	1人につき15,500円
小平市心身障害児福祉手当	・身体障害者手帳1～4級 ・愛の手帳1～4度 ・脳性まひ ・進行性筋萎縮症 ・指定難病または特殊疾病	1人につき7,750円 または3,800円

※児童が児童福祉施設などに入所している場合は、手当・医療費助成を受けられないことがあります。
※児童育成手当（障害手当）と小平市心身障害児福祉手当の併給はできません。

表2 令和元年度児童育成手当所得制限限度額表

扶養者数	所得限度額	給与収入目安
0人	360万4千円	518万円
1人	398万4千円	566万円
2人	436万4千円	613万円
3人	474万4千円	660万円
4人以上	1人増すごとに38万円を加算	